# 法人版

## 安田学園とのコラボレーションについて

2025年4月

自ら考え学び、創造的学力・人間力を身につけ、グローバル社会に貢献する



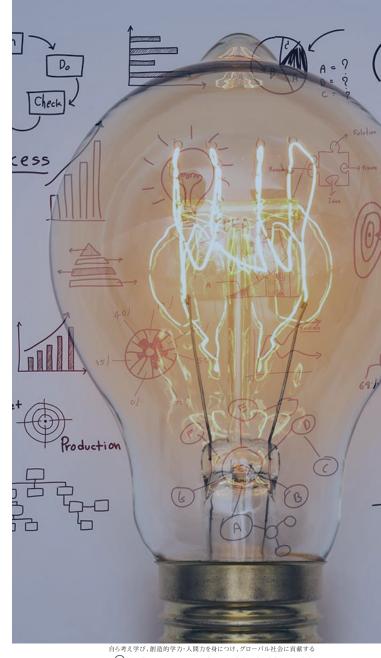
# 安田学園中学校高等学校



## 次の100年に向けて安田学園として取り組みたいこと

## 少子化の中で、選ばれ・勝ち抜く学校へ

- ・ AI時代の到来を踏まえ、生徒の実業界での「価値」をさらに大きく伸長
  - 非認知能力向上
  - グローバル化
  - サイエンスへの知見向上
  - 心身の健全な成長
- ・企業とのコラボレーションの下で、生徒が実社会と共鳴する機会の拡大
- ・企業や大学との交流を通じて教師を育て、教育へのモチベーションも向上
- ・生徒・先生を支える学校経営の仕組みを抜本的にアップデート



寒 安田学園中学校高等学校

## 安田学園のこれまでの取り組みと将来像

黒字:これまでの取り組み 青字:今後の取り組み

#### 非認知能力向上

- 探究心養成
  - 仮説・検証・発表
  - クエストカップ挑戦
- 協業とリーダーシップ
- ディベート・論文

#### グローバル化

- ステップアップ学習
  - 英単語コンテスト
  - オンライン英会話
  - 英検準1級取得
- 海外留学支援
  - 3か月の留学制度
  - 留学奨励金

#### サイエンスへの知見向上

- 興味を持つ環境整備
  - 実験中心のカリキュラム
  - 充実した実験室
- 大学研究室との連携
  - 個人の教師による連携
  - 学校全体の連携

#### 心身の健全な成長

- 運動・スポーツ科学
- 食育
- リラクゼーション
- 車座議論

#### 実社会との共鳴

- ・インターアクト
- 体験型授業

• 企業の海外拠点訪問

- 企業訪問
- 医療•看護人材支援

- キャリア支援
- メンターシップ

#### 教師陣の教育能力の向上

- "教える力"のブラッシュアップ教科間の連携加速

大学・企業との交流

• 働き方改革での余力創出

#### 学校経営の仕組み改革

• 完全中高一貫校化

- 年功序列の人事制度刷新
- ・ 財務基盤の充実

• 改革・内部管理組織の新設

## 貴社とコラボレーションを進めたいテーマ:

次世代の実用人材育成のため、人材・技術・資金の面での支援拡大をお願いしたい

短期

長期

### 教育環境の整備

- デジタルツール・設備の導入、 教える力(授業力・人間力育成) ブラッシュアップ機会の提供
- 資金の調達に、受配者指定 寄付金制度を活用

#### 人材支援•交流

- 事業・ビジネスの実務内容に近い 学習プログラムを提供
- 社会人の先輩として教師とは 異なる目線で生徒のメンターとなる
- ・企業の社員と教師が交流し、 教師のスキルを向上

### ビジネスの実証実験

- 学校の場で、先進事業やテクノロジーをパイロットとして展開
- 生徒に最先端の技術とビジネスが 融合する体験を提供

優秀な人材の 社会/貴社への輩出



産学連携による イノベーション



CSR活動として社内外での 企業イメージ向上

## 株式を用いた受配者指定寄付金のご紹介

#### 株式を用いた受配者指定寄付金とは

- 公的な仕組みを利用: 日本私立学校振興・共済事業団 が取り扱う「受配者指定寄付金」を利用
- 株式の現物寄付: 自社株式・保有株式を学校に 現物寄付をし、毎期の配当金を学校の教育事業に活用

#### 

#### 寄付者にとってのメリット

- ・ **寄付金の全額損金算入**: 企業は寄付金に対して 法人税や所得税の軽減措置あり
- ・安定株主の確保: 寄付した株式は、学校法人が 当該株式の議決権を行使、もしくは信託スキームに 組み入れ
- ・ CSR活動として社内外へ発信:次世代の人材育成に 直接的に寄与することで、企業イメージを向上